

「板橋区第二次文化芸術振興基本計画」

平成26年度実施状況報告書（概要）

1 平成26年度進捗状況

板橋区第二次文化芸術振興基本計画では、計画の推進の充実を図るため、毎年度事業ごとの実施状況を踏まえ、進捗状況の自己評価とともに、平成27年度の計画最終年度に向けた進行管理を行っています。

平成26年度の施策の柱ごとの実施状況は以下のとおりです。

施策の柱	合計	計画を超えて進捗	計画どおり進捗	概ね計画どおり進捗	計画の見直し・繰り延べ	事業終了
文化芸術の風おこし	22 (3)	0	21 (3)	0	1	0
歴史文化の記憶つむぎ	11 (1)	2	8 (1)	0	0	1
文化芸術の人そだて	13 (4)	0 (1)	10 (3)	0	2	1
文化芸術の土づくり	11 (2)	1	10 (2)	0	0	0
合計	57 (10)	3 (1)	49 (9)	0	3	2
	100%	5.3%	85.9%	0.0%	5.3%	3.5%

※（ ）内は再掲事業

(1) 計画を超えて進捗している事業（3事業）

No29 散策ツアー（くらしと観光課）

評価理由：既存の事業内容に加え、隣接区（北区）の観光ボランティアと協力し新規ルートを開拓し質的向上を図った。

No32 埋蔵文化財教材使用事業（生涯学習課）

評価理由：児童が出土遺跡に直接触れながら地域の歴史を身近に感じる機会を大幅に拡充した。

（平成26年度：14校909名、平成25年度：11校690名）

No49 いたばしまちあるきマップ（くらしと観光課）

評価理由：既存の内容に加え、いたばしのいっぴんや見学可能企業を掲載するなど内容の拡充を図った。

(2) 計画の見直し・繰り延べ（3事業）

No10 産業観光ツアー（くらしと観光課）

評価理由：大人数の見学が可能な企業の減少や新規参加者の開拓方法など実施形態の見直しを図った。平成26年度からはバスツアーを見直し、

徒歩による散策ツアーに切り替えた。

No36 子ども向けミュージカル

(文化・国際交流課、(公財)板橋区文化・国際交流財団)

評価理由：夏休みに家族向けミュージカルを実施していたが入場者の低迷が続いたため実施形態の検討を行い、次年度からは時期と内容を変更した。

No43 板橋新進音楽家フレッシュコンサート

(文化・国際交流課、(公財)板橋区文化・国際交流財団)

評価理由：平成 25 年度に事業を隔年実施とすることとし、平成 26 年度は一旦休止としていたが、再度検討し次年度からは毎年度実施することとした。

(3) 事業終了 (2 事業)

No23 いたばし薪能

(文化・国際交流課、(公財)板橋区文化・国際交流財団)

評価理由：入場者の減少と事業収支の悪化が続いたため、平成 24 年度を最後に事業終了となった。平成 25 年度からは代替の古典芸能として「狂言」を実施した。

No39 独楽 (こま) 回し遊び月間 (子ども政策課)

評価理由：児童館のあり方検討の結果、小学生から乳幼児親子中心に事業を展開していくため、小学生向けに行ってきた事業を終了。

2 計画の修正について

(1) 事業名の変更 (1 事業)

No10 産業観光ツアー (くらしと観光課)

(2) 所管の変更 (1 事業)

No11 かくしゃく講座 (長寿社会推進課)

3 次期計画の策定に向けて

本計画は平成 27 年度をもって計画期間が終了しますが、今後も区の文化芸術の振興を図るため、平成 27 年度の進捗状況を含めた 5 年間の達成状況を調査し、現在作成中の平成 28 年度を初年度とする第三次文化芸術振興基本計画に反映させていきます。